

# わたしと看護 Vol.07

## 消化管・肝胆膵外科病棟 7年目



### 寄り添った看護

私は、「患者さんに寄り添った看護」を大切にしています。私の考える寄り添うとは、患者家族の思いを受止め、応えられるよう最善を尽くすことです。

患者さんや家族は、治療の選択や今後の生活に対する不安や悩みを抱えていることがあります。ひとりひとりの患者さんの思いに寄り添い、家族にとっても最善の選択を一緒に考えています。

当病棟では、PNS制度を導入し、常にスタッフと意見交換しながら看護提供できる環境が整っています。また、医師・看護師カンファレンスを定期的に行っており、患者さん・家族の意向に沿ったより良い医療を考える機会が多くあります。

今後も患者さん・家族の気持ちに目を向け、「寄り添った看護」をチーム一丸となって考え、ケアに繋げていきたいです。